

IPトランシーバー
IP510H

本書に記載の操作や機能は、お買い上げの販売店であらかじめ設定をご依頼いただくことにより使用できる機能も含まれています。
本製品の設定について詳しくは、お買い上げの販売店におたずねください。

アイコム、ICOM、ICOMロゴ、ポケットビーブは、アイコム株式会社の登録商標です。
Bluetoothのワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、アイコム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。
仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。最新の内容は、弊社ホームページで公開しています。
本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

アイコム株式会社

547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32
202407

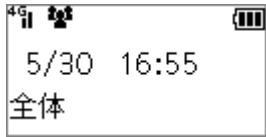
A7796W-2J Printed in Japan
© 2024 Icom Inc.

電源の入れかたと音量調整のしかた

電源を入れる

電源/音量ツマミを時計方向に、12時の位置まで回します。

- 「カチッ」と音がして、ピーブ音が「ビー」と鳴ります。
- 起動が完了すると、待受画面が表示されます。



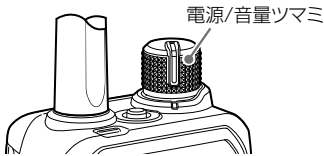
音量を調整する

電源/音量ツマミを回すと、音量が調整できます。

※調整できる範囲は、「0～32」です。

相手の音声が届きやすい音量に調整してください。

※音量が最小のときは、操作音や受信した音声が届きません。



電源を切るときは

電源/音量ツマミを反時計方向に「カチッ」と音がするまで回します。

※電源を切ったあと、少しのあいだ通電状態になりますので、電源を入れなおすときは、電源を切ってから10秒ほどお待ちください。

※バッテリーパックを交換するときは、「電源OFF…」の表示が消えたことを確認してから、バッテリーパックを取りはずしてください。

ロック機能について

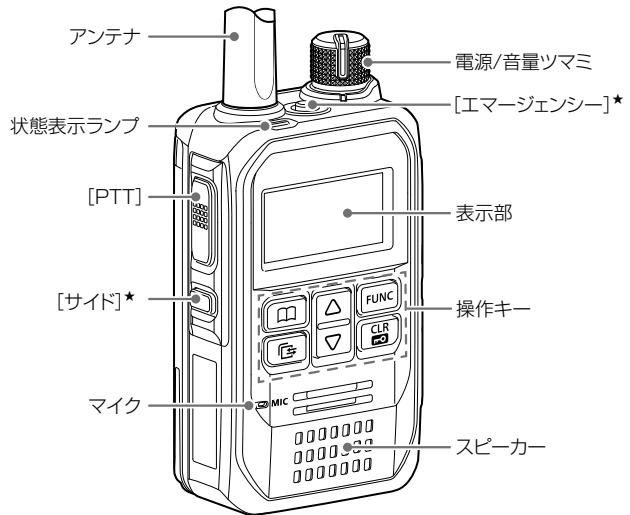
【CLR/LOCK】を長く(約1秒)押すと、「ピピッ」と鳴って、「」が点灯します。

※同じ操作をすると、ロックを解除できます。

※ロックされない操作は、ロック機能の解除、送信/受信、電源の入/切、音量調整です。

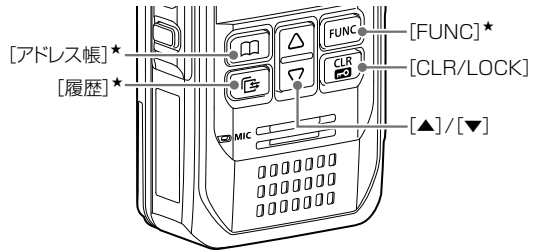
※緊急呼び出し機能が設定されている場合、キーロック中でも緊急呼び出しの操作ができます。

各部の名称



★ お買い上げの販売店で設定されている場合に使用できます。

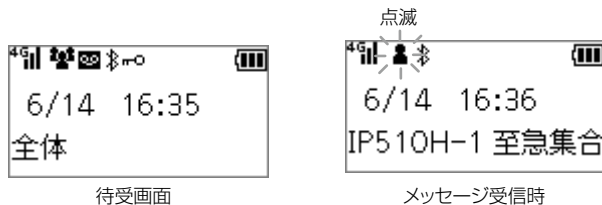
操作キーの使いかた



★お買い上げの販売店で機能を設定されている場合に使用できます。

[アドレス帳]	アドレス帳を利用して、送信します。 キーを押すと、アドレス帳が表示され、呼出種別(呼出先)を選択できます。 ※アドレス帳が無効になっている場合は、待受画面に表示された特定の呼出種別(呼出先)を呼び出せます。
[履歴]	短押し キーを短く押すごとに、履歴が切り替わります。 長押し 録音内容を再生します。
[FUNC]	送信するメッセージやプレゼンス、所属するトークグループなどを選択します。
[CLR/LOCK]	短押し メッセージや履歴などの選択画面から、待受画面に戻ります。 長押し ロック機能をON/OFFします。
[▲]/[▼]	アドレス帳や履歴画面のカーソルを移動します。

表示部について



	電波の強度を3段階(目安)で表示 ※キャリア表示設定時は、D(ドコモ網)やK(au網)が表示されます。
	IP無線機コントローラーに繋がっていないとき(未レジスト)
	サービスエリア外(電波の届かない地域)の場合(圏外)
	無線LAN接続中、電波の強度を3段階(目安)で表示
	点滅: 無線アクセスポイントに未接続 点灯: IP無線機コントローラーに繋がっていないとき(未レジスト)
	全体呼び出し
	グループ呼び出し
	トークグループ呼び出し
	個別呼び出し
	電話(発信/着信)
	受信音声ミュート設定時
	点滅: 録音中/未確認録音データあり、点灯: 録音機能設定時
	Bluetooth機能設定時
	Bluetooth機器と接続中
	ロック機能動作中
	VOX機能設定時
	緊急呼び出し機能設定時
	ポケットビープ機能設定時
	Pベル機能表示
	シアターモード設定時
	電池の残量(目安)を4段階で表示 十分、 残量あり、 残量少(早めに充電)、 点滅 残量なし(要充電)

通話のしかた

1. 呼び出しをする(送信する)

[PTT]を押しながら、マイクに向かって呼びかけます。

- [PTT]を押しているあいだは、状態表示ランプが赤色に点灯します。

2. 呼び出しを受ける(受信する)

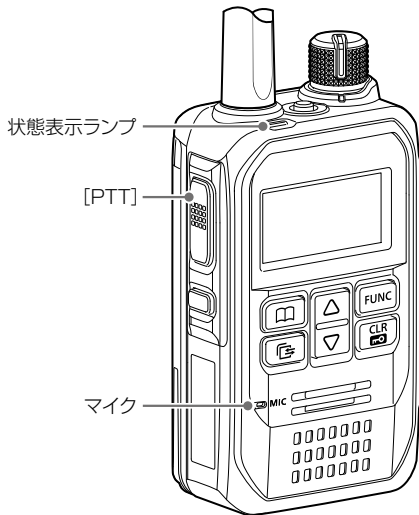
信号を受信すると、状態表示ランプが緑色に点灯します。

3. 通話をつづける

相手が送信しているときでも、[PTT]を押しながら、電話のように同時通話できます。

- 送受信状態(複信通信時)のときは、状態表示ランプが黄色に点灯します。

※送信の終わりに「どうぞ」を付け加えると、互いの会話がスムーズになります。



交互通話(単信通話)の場合

お買い上げの販売店で単信通信が設定されている場合は、送信と受信を交互に切り替えて通話します。

※相手の通話が終了してから、送信してください。

※送信の終わりに「どうぞ」を付け加えると、互いの会話がスムーズになります。

ご注意

本製品の受話音量が最大付近に設定され、騒音や本製品同士を近づけていた状態で同時通話をする、相手に周期的な残響ノイズが聞こえることがあります。このようなときは、電源/音量ツマミを回して、音量を小さくすると、現象が発生しにくくなります。

SETモードによる機能設定

本製品の各機能を変更できるSETモードには、基本と詳細の2種類があります。

※SETモードを解除するまで、送信や受信ができません。

※各機能について詳しくは、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

1. SETモードに移行する

①基本モードの場合 : [FUNC]を押しながら、電源/音量ツマミを時計方向に回して電源を入れます。

詳細モードの場合 : [FUNC]と[アドレス帳]を押しながら、電源/音量ツマミを時計方向に回して電源を入れます。

②表示部に「SET」が表示されたら、キーから手をはなします。

2. 設定を変更する

①[アドレス帳]、または[FUNC]を押して、項目を選択します。

②[▲]/[▼]を押して、設定内容を変更し、確定します。

※ほかの機能も変更するときは、手順①と②の操作を繰り返します。

3. SETモードを解除する

[PTT]、または[CLR/LOCK]を押します。

- SETモードが解除されます。

※リセット(初期化)、FIRM UP、履歴削除をする場合は、[履歴]を押します。